2～8フレーム出品の方はこちらをご覧ください

競争切手展はそんなに大事なものでしょうか？

非競争全国切手展、はじめました

「フィラテリストマガジン 2024 年元旦号外」で「競争切手展はそんなに大事なものでしょうか？」という記事を当社代表の吉田敬が執筆しました。

この記事は、競争切手展が全てではない事を訴求した記事でしたが、著者が国際展上位入賞者であったことから、反響は小さくありませんでした。中には、国際展出品者の方からの反論もございました。

しかし、多くの人にコレクションをみてほしい反面、本音では FIP 規則に従った作品つくりや審査を望んでいない出品者が大多数で、その方達は当該記事で提唱された様な来場者の多い非競争全国切手展 *1 を望んでいることを強く再認識しました。

また、審査員の交通費やホテル代を負担する競争切手展はどうしても経費が増加し、出品者が負担する出品料金は大きくなりがちです。もちろん、きちんとした競争切手展の運営には必要不可欠なコストです。

展覧会	フレームあたり出品料	例：5Fr	例：8Fr
全国切手展 A	@ 3,000 円	15,000 円	24,000 円
全国切手展 B	@ 6,000 円	30,000 円	48,000 円

両展覧会とも会員向け割引料金を設定している。上記は一般向け料金。

しかし審査員が参加しない非競争切手展には、開催費用を大幅に節約できるメリットがあります。そこで、このメリットを生かし、出品者の費用負担を大幅に低減した新たな切手展「全日本切手まつり」を 2025 年より開始することにしました。

日本の郵趣振興にあたり 2025 年の出品料金は以下の通りとします。また本展覧会は 2030 年までの開催は決定しています。今後のコレクション披露にご活用ください。

展覧会	フレームあたり出品料	例：5Fr	例：8Fr
全日本切手まつり	@ 1,000 円	5,000 円	8,000 円

上記の費用には、期間中の展示や、1500 部以上発行予定の公式パンフレットへの１人１ページの掲載やインターネットでの紹介等一才の費用が含まれています（送料・保険等は各自負担）。また、本展覧会は非競争切手展ですが、出品者の励みとする為に、複数の選定者による特別賞の贈呈を予定しています。

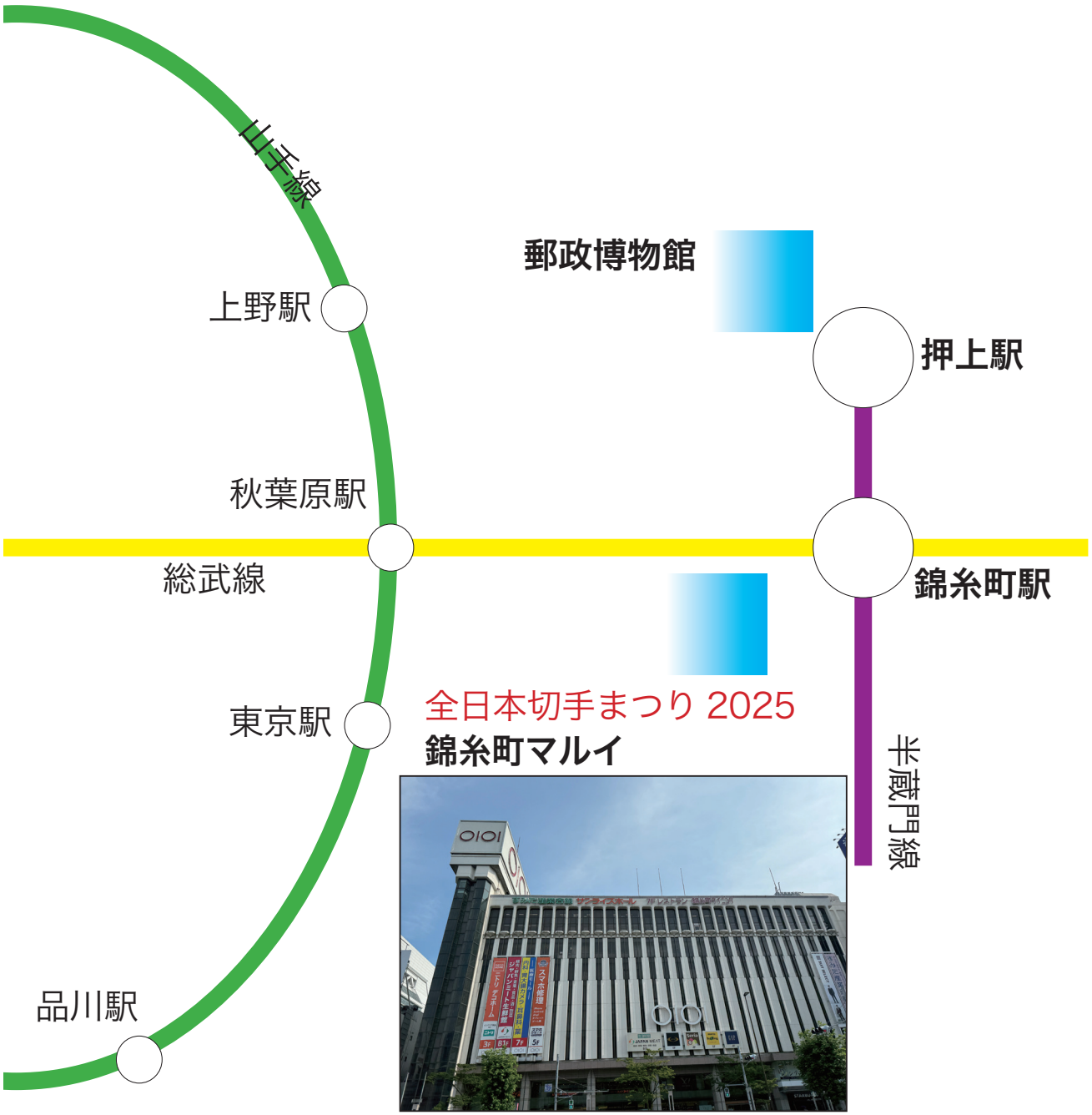
*1 国際郵趣連盟の審査規則に準拠して開催される切手展を「競争切手展」と呼びますが、本展覧会はそれに該当しない切手展です。

全日本切手まつり２０２５

「全日本切手まつり２０２５」は、2025/7/19 から 7/21 にかけての三日間、錦糸町マルイ（写真下）で開催します。初めての開催となる切手展ですので、どの様な展覧会となるか主催者側も今からワクワクしています。

切手ディーラーブースには既に二桁のご出店申込を頂いており、現在も募集中です。作品募集は展覧会開催の情報を開示した２０２５年元旦から開始します。多くの方のコレクションのご応募をお待ちしております。

主催会場から地下鉄で一駅の押上駅には、後援団体の「郵政博物館」があり、展示が予定されています。会期初日夜には懇親会も予定しています。フィラテリストの皆様と楽しい夏のお祭りにできればと思います。



FAX 03－6700－1585

郵送先：〒 102-0083 千代田区海事ビル内郵便局留置 スタンペディア 全日本切手まつり担当
電子メール：info@stampedia.net　（メールタイトルに「全日本切手まつり出品申込」とお書きください）

「全日本切手まつり 2025」出品申込書

私は『全日本切手まつり2025』作品募集要項を読み、理解しました。同要項に従い、出品申込書を提出します。

2025年＿＿＿月＿＿＿日

署名　（下記表の氏名欄をもって代替します）

住所	〒
ふりがな 氏名	
お持ちであればお書きください→	電子メール： ファクス　：

出品作品	タイトル	
	作品の種類	一つに丸をつける 伝統郵趣　郵便史　マルコフィリー　ステーショナリー　印紙 テーマティク　その他（　　）
	フレーム数	＿＿＿＿フレーム

以下は、出品・撤去に関する現時点での意向をお尋ねするものです。後日の変更が可能です。

出品方法	一つに丸をつける 錦糸町マルイ会場に持参する（**2025年7月18日[金]**午後） 郵送（**後日詳細を決定しますが、7月15日前後を予定しております**）
撤去方法	一つに丸をつける 自分で行う（**2025年7月21日[月・祝]** 閉場後、錦糸町マルイ会場にて） 郵送（7/22までに実施予定）

「全日本切手まつり２０２５」作品募集要項

1. 展覧会概要

展示場所：錦糸町マルイ8階すみだホール
展示期間：2025年7月19日（土）～21日（月・祝）
主催：無料世界切手カタログ・スタンペディア㈱、錦糸町マルイ
後援：（特非）郵趣振興協会/（公財）通信文化協会（予定）
切手展の種別：非競争全国切手展
規模：100 ～ 200フレーム

2. 出品可能なコレクション及びフレームの割当数とリーフサイズ

・伝統郵趣、郵便史、マルコフィリー、ステーショナリー、印紙、テーマティク、その他の、郵趣マテリアルの展示を主体とするコレクション
・展示パネルの割当数：１作品１フレーム
・リーフサイズ：切手コレクション展示パネルは横90cm×縦120cmですので、その範囲におさまるように（例えばA4判16ページ等で）作品を作成してください。
・ワンフレーム作品を出品ご希望の方は「東京ワンフレームチャンピオンシップ2025」にご出品ください。

3. 出品料および出品可能フレーム数

出品料は、フレームあたり1,000円とします。
出品可能フレーム数は、２フレーム以上８フレームまでとします。但し９フレーム以上の出品も事前相談により認められます。

4. 展示順ならびに特別賞の授与について

・本展は初めての開催となる切手展です。参考となる展覧会がありませんので、展示部門や展示順については、展示作品の選定後に決定し、出品者に通知するものとします。
・本展は競争切手展ではありませんので審査を実施しません。
・本展は非競争切手展ですが、出品者の励みとする為に、複数の選定者による特別賞の贈呈を予定しています。特別賞の選定基準は選定者ごとに設定したテーマに寄ります。
・特別賞の発表は、7月20日昼以降に、ホームページで発表すると共に錦糸町マルイ会場に掲示します。表彰式は実施しませんが、副賞を贈呈します。

5. 出品申込と展示作品の選定

・出品申込に際しては、所定の出品申込書に必要事項を記載の上、本展覧会の出品申込書の送付先にお送りください。
・出品申込書は2025年1月1日から4月30日まで受付ます。なお、4月1日以降、応募作品の応募数が多くなった場合は、締切を4月30日より早める場合がございます。
・本展覧会の展示作品上限を超えるご応募があった場合、実行委員会は、提出書類等をもとに、展示作品を選定します。
・出品作品の選定結果は、全ての出品申込者に、2025年5月に郵便でご連絡します。
・選定の結果展示いただけない作品に対する理由開示は一切行いません。また、出品申込が受理された場合の展示キャンセルは、原則として受け付けません。
・出品申込書に記載の通り、出品申込書の提出を以て、作品募集要項に記載された内容に従うことを承諾したものと見なします。

6. 展示作品のセキュリティ

・会期中の作品のセキュリティについて相応の対策を講じますが、作品の輸送時、保管時、会期中の展示・撤去の際のマテリアルの紛失・汚損などについては責任を負いません。出品物の保険については出品者個人の責任と負担において付保先を探し契約するものとします。
・物理的に切手コレクション展示パネルに格納できない作品（厚すぎるリーフ含めて）は、その一部もしくは全部の展示を中止します。なお、これ以外にも主催者は理由を開示することなく、出品作品の展示を拒否する等の権限を有しますが、展示されなかった場合も出品料は返却されません。

7. 展示作品の搬入と展示作業

・展示作品（実物）の搬入は、郵送と錦糸町マルイ会場への持参で受け付けます。郵送の場合は、2025年7月15日午前必着を予定していますが、詳細は後日決定し、郵送先と郵送日を出品者に通知します。
・本展覧会専用の出品物提出用の封筒を実行委員会より5月に送付します。出品物は、必ずその封筒に入れてご提出ください。
・出品物は保護カバーをつけ、各リーフの表面右下に展示順の番号を記してください。
・インベントリーリストは用意せず、到着作品のチェックを実行委員会は行いません。
・〆切を過ぎて到着した作品は展示できない場合があります。作品未着の場合、出品料は返金されません。

8. 展示作品の返却

・展示作品の返却は、錦糸町マルイ会場で、7月21日の展覧会閉場後に行います。
・会場での返却が完了しなかった作品については、7月22日までに撤去・返却を完了させる予定です。この際の返送方法は、主催者指定の梱包で着払いセキュリティゆうパックを使用します。搬入時の出品用封筒以外の個人的な梱包等は、主催者の判断により廃棄することがあります。

9. 出品料とその請求

前項の「展示作品の選定」の結果、展示作品に選定された出品者には３項で定める出品料を請求します。6月上旬までのお支払いをお願いする予定です。

10. 出品者の個人情報の取扱、作品の撮影・掲載

・本展覧会への出品作品は、展覧会のPRおよび記録を目的として、スキャンおよび撮影を行い、本展覧会の目録や「フィラテリストマガジン」等に掲載します。
・出品者は主催者の依頼に従い、目録への原稿提出などを遅滞なく行うこととします。
・世界の切手展において、フラッシュを使用しない作品の撮影は、参観者に許されており、本展覧会もその運用を踏襲します。
・出品者の個人情報は、法令により開示を求められた場合を除き、出品者の同意なしに業務委託先以外の第３者に開示・提供することはありません。ただし、出品目録等には、氏名・住所（都道府県名まで）を掲載します。

重要な日付

４月３０日	出品申込書の提出締切 但し、４月１日以降、応募数が多くなった場合は、締切を早める場合がございます。
７月１５日頃	展示作品の郵送による搬入
７月１８日	展示作品の搬入